【中学校における人権教育全体計画の作成例】

中学校教育の目標（法令等）

・日本国憲法，「人権教育及び人権啓発の推進に関する法律」
・学習指導要領
・「広島県人権教育・啓発指針」「広島県人権教育推進プラン」
・「○○市人権教育推進プラン」

学校教育目標

自他を大切にする豊かな心で素直に感じ
自主的に考え物事を深く見つめ
責任感をもち自主的に行動する人間の育成

生徒の実態

○様々な幅広い領域に興味・関心をもち，体験的な活動に意欲的に取り組める

○仲間と協力して取り組んだり自分を表現することが好きな生徒もいるが，人との関係づくりが苦手な生徒が多い

めざす生徒像

○自分のことが好きと言える生徒
○気持ちの良い挨拶をし，時間を守る生徒
○いじめや暴力を許さない生徒
○授業中，意欲的に学ぼうとする生徒
○校訓・校歌・制服に誇りと愛着をもつ生徒

学校研究主題

仲間とともに学ぶ「応答関係」のある
授業づくり・授業実践
－ことばの力を生かした人間関係づくりを通して－

保護者，地域の実態

○保護者，地域の学校への関心や期待は高い

○保護者，地域は学校へ非常に協力的である

○地域の安全や生命尊重に対する意識が強い

○地域活動が盛んである

人権教育の目標

自他を認め合い，互いを尊重し，人権感覚を高め，人権を尊重する実践的態度を育成する

各学年の人権教育重点目標

第１学年	第２学年	第３学年
○中学生としての自覚，望ましい生活習慣や言動を身につけさせる。 ○いろいろなことがらを感じ，自ら考え，自ら行動できる精神を養う。 ○思いやりの心をもち，仲間と共に活動する気持ちを育てる。 ○日常の生活の中で，人権尊重の意義や重要性を感じとれるような感性を育てる。	○自主的に考えて行動し，責任を果たす態度を育てる。 ○他人への感謝と思いやりの心を培う。 ○お互いの個性を認め合い，他者の個性を尊重する精神を育てる。 ○人権尊重の精神をもって，自らの生き方や行動について考える態度を育てる。	○豊かな心をもち，自己の向上をめざす態度を育てる。 ○思いやりの心をもち，互いに認めあい協力しあって集団生活の向上に努める態度を育てる。 ○社会の一員としての自覚をもち，日常生活において人権への配慮が自らの行動や態度に現れる人権感覚を育てる。

普遍的な視点

○健全な集団生活を通して自尊感情を育み，豊かな感性や人権感覚を養う。
○人と人との関わりを通して，自他の理解，コミュニケーション能力等を育成する。
○体験的な活動を通して，人権意識の高揚と仲間との連帯感や規範意識，自他を尊重する態度を育成する。
○自らの生き方や在り方を見つめ，日常生活に生かせる感性や人権感覚を高める。

個別的な視点

○教科の学習等を通して，個別の人権課題に関する正しい理解と認識を深める。

各教科	道徳	総合的な学習の時間	特別活動
（1）分かる授業の創造と生徒が自主的・意欲的に活動できる授業づくりを進める。 （2）生徒指導の３機能の視点から人権が尊重される授業の実践を行う。 （3）学校の人権教育の目標と各教科において取り扱う個別の人権課題の学習との関連を図る。	（1）人間尊重，生命尊重の精神を培い，家庭，学校，その他社会における具体的な生活の中に生かすことがてぎる力を育てる。 （2）それぞれの個性や立場を尊重し，いろいろなものの見方や考え方があることを理解し，謙虚に学ぶ広い心を育てる。	（1）自らの課題を見つけ，自ら学び，自ら考え，主体的に判断し，よりよく問題を解決する資質や能力を育てる。 （2）学び方やものの考え方を身につけ，問題の解決や探求活動に主体的，創造的に取り組む態度を育て，自己の生き方を考える。	（1）行事の意義を考え，自主性・社会性等を育てる。 （2）学級集団を基礎にして，お互いを大切にする人間関係を育成する。 （3）諸活動を通して，協力し合って集団生活の向上に努める態度と社会連帯の精神を育てる。

人権教育の基盤

生徒の人権が尊重されている教育の場としての学校・学級の確立

家庭や地域との連携

・学校だより　・学年通信　・学級通信　・ＰＴＡ広報　・授業参観　・学級懇談会　・家庭訪問　・小中連携　・中高連携
・ＰＴＣＡ活動　・ＰＴＡ活動への参加　・児童相談所との連携　・こども相談室との連携　・地元警察署との連携
・学校協力員との連携　・教育懇談会